



南条っ子

南条っ子は 進んで学ぶ子
思いやりのある子
かっぱいやりぬく子

目標 ともに学び 豊かな心で未来を切り拓く子の育成

南条小学校だより

R3.4.27 No.7



○ 体育大会 色分け

5月22日(土)に行う予定の体育大会の色分けが決定しました。

青組

1年2組 2年2組 3年1組
4年1組 5年2組 6年1組

赤組

1年1組 2年1組 3年2組
4年2組 5年1組 6年2組

○ 各組団長、テーマ決定

青組

青空から一直線、優勝カップをつかみとれストロングホークス

団長 6年1組 中村 れい さん

青組が優勝するために、みなさんと協力して最後まで戦いたいと思います。よろしくお祈りします。

赤組

優勝目指し炎の様に燃え上がれファイヤードラゴン

団長 6年2組 畠中 翔平 さん

このテーマの下、燃え上がるように本気を出しつくして、みんなで優勝カップを取りましょう。みなさん、頑張りましょう。



色別抽選の様子(4月13日)

昨年度は、5月に予定していた体育大会が、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のための臨時休業により、10月の開催になってしまいました。今年度は、感染拡大状況が不安ですが、無事、予定通りに開催できることを願っています。

なお、昨年同様、半日の開催で給食はありません。競技数も昨年並みの予定です。

○ 南条小学校創立60周年

5月1日(土)、本校ができてからちょうど60年目を迎えます。

昭和37年(1962年)2月15日発行の『南条村広報』によりますと、1月19日の臨時村議会にて、3つの学校(国華小学校、北山小学校、山崎小学校)を1つにし、名前を南条村立南条小学校にするということが決定されました。

南条小学校は、その年の5月1日に18学級735名で始まりましたが、新校舎ができるまでは、旧小学校をそのまま使っていました。新校舎の本館が完成したのは、昭和38年(1963年)11月25日のことで、昭和39年(1964年)

4月1日から新校舎に移り、17学級632名での授業が開始されました。(住所は南条村東大道23-12、電話番号は南条局26) また、校章と校歌を作るという話になり、校章は6月から村民に募集し、7月に、当時の保護者であった東大道の加藤さんの作品が選ばれました。



加藤さんの話

中央に南条小学校の頭文字である『南』を配し、その周囲を水仙の花弁(花びら)6枚で囲んだ図案です。水仙は、冬の厳しい寒さにも耐えて咲く福井県の県花であります。忍耐強く、気力と精神力に富んだ南条小学校の子どもたちの元気はつらつとした姿をイメージしたものです。



同年9月1日に南条村が南条町になり、南条町立南条小学校になりました。

また、校歌は、昭和40年(1965年)3月に決まりました。(作詞:則武三雄さん、作曲:望月敬明さん)

現在の校舎は、平成15年(2003年)4月に体育館、7月に本館の建築が始まり、平成17年(2005年)12月28日に完成落成式が行われました。また、平成18年(2006年)1月1日には、町村合併により南越前町立南条小学校となり、今に続いています。

令和2年度(2020年度)の卒業生までで、4529名が卒業しています。また、これまで児童数が一番多かったのが1年目、昭和37年度(1962年度)の735名で、一番少なかったのが令和元年度(2019年度)の273名です。歴代の校長は、私を含めて20名です。

